

1. 件名：東京電力福島第一原子力発電所の事故分析に関する面談
2. 日時：令和4年8月17日（水）13時15分～15時10分
3. 場所：経団連会館13階会議室

4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部 東京電力福島第一原子力発電所事故対策室

岩永企画調査官、木原室長補佐

経済産業省資源エネルギー庁

原子力政策課原子力基盤室 皆川室長 他1名

原子力エネルギー協議会

部長、他3名

5. 要旨

- 原子力エネルギー協議会（以下「ATENA」という。）から、令和4年7月28日に開催された第2回東京電力福島第一原子力発電所事故に関する知見の規制への取り入れに関する作業チーム事業者意見聴取会合にて報告された水素防護対策の検討状況及び各事業者のSGTS・常用換気空調系、ブローアウトパネル・トップベントの状況、FCVSベント実施体制・実施条件について、資料に基づき説明があった。
- 資源エネルギー庁及び原子力規制庁から、ATENAにおける水素防護対策の検討状況の進捗を確認するとともに、原子力規制庁から、「東京電力福島第一原子力発電所事故の調査・分析に係る中間取りまとめ（令和3年3月5月）」（以下「中間取りまとめ」という。）における水素爆発に関する知見及び中間取りまとめに対する事業者の見解等との関係及び取組状況を確認した。

6. 資料

- 第2回東京電力福島第一原子力発電所事故に関する知見の規制への取り入れに関する作業チーム事業者意見聴取会合（令和4年7月28日） 資料2-1 水素防護対策の検討状況について
<https://www.nra.go.jp/data/000399363.pdf>
- 第2回東京電力福島第一原子力発電所事故に関する知見の規制への取り入れに関する作業チーム事業者意見聴取会合（令和4年7月28日） 資料2-2 各事業者のSGTS・常用換気空調系、ブローアウトパネル・トップベントの状況、FCVSベント実施体制・実施条件について
<https://www.nra.go.jp/data/000399367.pdf>

以上